

低炭素化社会の実現に向けて 里山資源の循環的利用

二酸化炭素排出抑制としての「里山の木質バイオマス利用」は、里山資源の循環的な利活用にとどまらず、希少種保護などの生物多様性課題にも直結しています。

今回、ペレットストーブを実演し、ペレットストーブを囲んでぬくもりを感じながら、里山資源の利活用や里山の生きもの、低炭素化社会の実現など、多面的な価値をもつ里山についての座談会も行います。

広く多くの方々に、身近に感じていただき、関心度を高めるとともに、実践の担い手だけでなく、里山資源の利用層、消費層の拡大も図りたいと考えています。

開催日時：平成 26 年 12 月 14 日（日）13：30～16：00

開催場所：河内長野市立林業総合センター「木根館（きんこんかん）」

大阪府河内長野市高向 1818-1

TEL：0721-64-8151

内 容：里山資源の循環活用～木のぬくもりと里山保全がもたらすもの～

- ・ペレットストーブなどの展示説明
- ・ペレットストーブを囲みながらの洒落た感じの里山座談会

講師 柳沢 直（岐阜県立森林文化アカデミー准教授）

「今使われている里山 ～粗朶とその利用～」

佐久間 大輔（大阪市立自然史博物館）

「里山と生物多様性」

都解 浩一郎（大阪府森林組合）

「里山の木質バイオマス利用」



参加費：無料（事前申込み不要）

主 催：認定特定非営利活動法人大阪自然史センター

※このイベントは、「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における草の根活動支援事業）」による助成を受けて実施しています。